支援のあり方を考える

~自閉スペクトラム症の支援から~

支援者の皆様、支援の実践現場において、"支援困難な方"という言葉をよく聞きます。そのような方々に対応するために、様々な研修が開催されていると思いますが、なぜ学ぶのでしょう。それは誰のための学びでしょうか。本研修では、相模原市強度行動障害支援者養成研修講師である当事業団職員の長沢氏を講師に迎え、支援困難といわれる方の障害特性の理解から、状態像の理解等を通して、支援とは何か、誰のための支援なのかを本質的に学びます。皆様のご参加をお待ちしています!

[日 程] 令和6年2月6日(火)15:00~17:00

(講師) 長沢 伸孝 氏(相模原市社会福祉事業団)

【場 所】 障害者支援センター松が丘園 3階研修室

(相模原市中央区松が丘1-23-1)

【対象者】
①相模原市内の障害福祉サービス等事業所等の職員

②相模原市内在住で障害福祉サービス等事業所等の職員

③相模原市在住・在勤の障害児者に関わる関係者等

障害福祉基礎研修 Ⅰ・Ⅱ修了証発行事業の対象研修です。希望者には受講履

歴のカウントをします。

※カウントには事前の登録が必要です。

【定員】 40名

【申込み方法】

申込書に必要事項を記入して、Eメールでお申込みください。

chiikishien@sagamihara-shafuku.or.jp

【申込み締め切り】

令和6年2月2日(金)

【お問合せ・お申込み】

相模原市立障害者支援センター松が丘園

福祉研修センター(担当:北澤・天野)

電話 042(758)2121

【主催】

社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

